

◆おもしろいのある県政を “ふるさとちば”のための政策推進を◆

うすい正一県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

市民の声を大切に県政活動

千葉市美浜区特集 予算委員会質疑

管理、高齢化、外国人…県住問題を追及

政令都市・千葉市美浜区から選出された白井正一（うすい・しようち）県議は、県議会のニューリーダーとして、支持を受けた市民の声を県政で生かす県政改革に力を注いでいます。28歳の若さで初当選しましたが、環境優先の都市開発問題をはじめ、子育て支援や私学助成といった若い世代の要望、高齢者世代の福祉・医療（委員長）通告に従い発言願います。白井委員。

【白井委員】 民主党の白井正一です。地域のこと、また県政の発展のために質問をさせていただきます。

民間でできることは民間で、基本的には進めるべき立場ですけど、県という公共団体が一部をとらえて、民営化と云うのはいかがなものかと感じています。

デイズニールゾートは運営上、SCS Eの重要な四つの鍵があります。Sはセ

療の充実など住む人に優しい行政へグローバルな生活視点を大切にしています。新年度の県予算を決める県議会予算委員会でも県営住宅問題（管理代行制度導入）、指定管理者制度で、県民の立場から県側を追及、私学助成では従来からの要望提言を改めて県側に申し入れました。白井県議の質疑を特集しました。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

自治会運営に対するバックアップを！

最初に県営住宅について質問します。美浜区内にも7箇所1000戸以上ありますが、平成18年4月から管理代行制度が導入されます。まちづくり公社から今度は住宅供給公社に管理が替わるわけですから、まちづくり公社ではできなかったから住宅供給公社に替わるんだという理解でよろしいでしょうか。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【白井委員】 県営住宅のバリアフリー化についてお伺いしたい。1万4844戸がいわゆる中層階以上の団地型、集合住宅型の県営住宅で、かつエレベーターが付いていない。どのようにこの1万戸以上のバリアフリー化を解消していくのか、お伺いしたい。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。

【委員長】 関係課長。



千葉市民の視点で県政活動をする白井正一県議
(県議会予算委員会)

質疑者

うすい正一県議プロフィール

- 経歴
 - 昭和50年1月 千葉市検見川町生まれ
 - 平成9年3月 日本大学文理学部卒業 英オックスフォードアカデミー修了
 - 平成14年10月 衆議院議員秘書
 - 平成15年4月 県議会議員選初当選
- 現職
 - 県議会 商工労働企業常任委員会委員
 - 千葉県 生活衛生適正化審議会委員
 - 自民党県連 県民運動本部委員

県政や千葉市美浜区のご相談、ご意見を聞かせてください

うすい正一 後援会

〒261-0004 千葉市美浜区高洲1-9-7-2
TEL 043-244-0033
FAX 043-244-2200

メールもお気軽に、ホームページも開設しています。 E-mail usui@shoichi.info URL=http://www.shoichi.info

指定管理者制、サービス維持を

【白井委員】指定管理者制度についてお伺いします。指定管理者制度は民間活力と競争原理の導入を図り、利用者のサービス向上と経営の効率化を目的に導入された制度であり、本議会には県内に125ある施設のうち59の共有施設の指定管理者の議案が上程されています。今議会で無事に議案が通ればという前提が当然付いています。管理代行制度と同じく大前提にあるのが住民のサービス向上で、経営の効率化、効率化で住民サービスが不十分にならないように、非常に関心があります。

契約上当たり前なことですが、けれども、これが再三の注意にもかかわらず予定どおりに進まず、住民サービスが明らかに低下し続けているとき、直営の必要もあると思えます。県のき然とした契約解除もあり得るんだという強い意見を頂きたい。

【委員】総務部長。

【総務部長】協定書の中に、指定取消事項を設けています。該当する場合には指定を取り消すことと考えています。

【白井委員】日ごろの監視体制、チェック体制が重要になってくると考えます。逆に、事業計画書のとおり運営をされていくのは

【委員】白井委員。

【白井委員】答弁で、サービスの向上というものはしっかりと担保されていくと理解できましたし、今の病院局の課長さんからも答弁も頂きました。今後、そういった議論も出てくると思います。よろしくお願ひしたいと思ひます。



街頭活動を積極的に行う白井県議（中）

千葉県美浜区特集

県議会予算委員会質疑

白

井

しょう

い

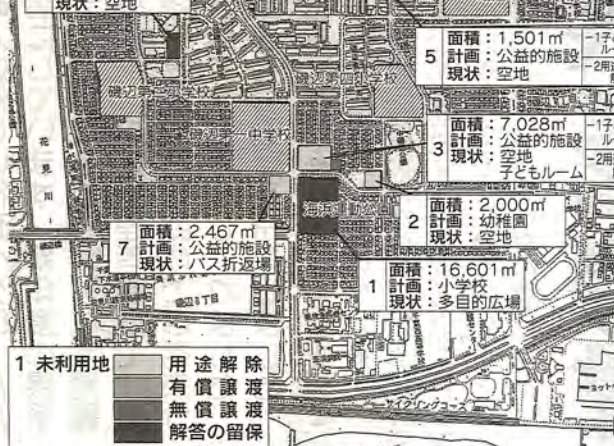
ち

若さと情熱で 県政にチャレンジ！

うすい正一 県議

【委員】関係課長。

【病院局経営管理課長】平成16年度に病院局を設置、地方公営企業法全部適用に移行



白井正一県議の県政活動報告

白井正一県議は、初当選以来、青少年の健全育成、県民の健康増進、防犯対策、経費節減それぞれの観点から、それら未利用地を民間に貸与し、草刈りなどを含めて適正に管理をさせてもらえるように訴えてきた。

▽平成18年4月より、県有地（美浜区高洲1-2）を美浜区内の自治会が使えるようになった。

特に、県企業庁に関して、社会情勢の変化などから当初の予定通りに計画が進まず、未利用となつている土地が、美浜区には11カ所、9ヘクタールあり、一部は青少年健全育成の場として活用されているものの、そのほかの多くは柵が張り

住民本位の未利用地施策 縣市への提言が生きる

巡らされており、地域住民が自由に利用できる環境ではなかった。その企業庁未利用地に関して、平成17年度末に県市間に新たな動きが起きた。

▽それまで企業庁は、千葉市に対して、それら11カ所の未利用地に関して用途解除の申し入れを再三にわたり行ってきたが、新5カ年計画が策定されたこの3月末日に2カ所の土地を購入することとし、残りを用途解除することとした。

これにより、「どういったところに分譲されるのか」「子供達の運動場の代替地は？」など、さまざまな心配の声が上がる。予

また、運動公園の代替地の模索も、現在、利用者、千葉市と白井正一県議の3者にて連携を十分に図りながら行っているところである。

2月県議会自民党代表質問

障害者条例案で県姿勢を追及

2月県議会の代表質問の先頭を切つて、県政最大政党の自民党が平成18年度当初予算案に関連して財政、三位一体改革、緑化協定制度見直し、農業振興、中小企業支援対策、耐震強度偽装問題など県政全般について県の姿勢を追及した。

この中で、党内から「議論が不十分」との声が出ている障害者条例案について疑問点を指摘。県がすでに「福祉のまちづくり条例」を制定していることを踏まえ、新たな条例制定の必要性をただした。堂本知事は「共通した理念を持つているが、まちづくり条例の内容は施設整備が中心。（障害者条例案は）個別の事例について解決する仕組みを盛り込んだ」と述べた。

財政では、180億円の財源不足解消を質問。知事は「歳入確保や経費節減に一元と成り取り組み、年度内に財源手当できるような努力する」と答えた。